

令和6年度 能美市防災士連絡協議会 総会

日 時：令和6年5月18日（土）13時30分

会 場：能美市防災センター5階 研修室

- (1) 令和5年度事業報告について
- (2) 令和5年度決算報告について
- (3) 令和6年度事業計画（案）について
- (4) 令和6年度予算（案）について

議題（1）

令和5年度 事業報告

協議会 関係

月	事業名	備考
4月		
5月	5/10 役員会	
	5/24 新旧役員会	
6月	6/4 総会 会員研修	81名参加 田中純一教授による講演会を併せて実施
7月	7/12 役員会	
8月	8/21 役員会	
9月	9/8 女性防災士研修・意見交換会	28名参加 大月真由美氏による講演会を実施
	9/13 役員会	
	9/24 防災フェスタ	18名協力
10月		
11月	11/15 役員会	
	11/26 普通救命講習会(午前・午後)	午前23名参加 午後11名参加
12月		
1月	1/17 役員会	
2月	2/21 役員会	
	2/25 会員スキルアップ研修	58名参加
3月		

県、市 関係

月	事業名	備考
7月	7/2 テーマ別スキルアップ研修(県) 放送・天気情報を活用した避難行動	52名参加
8月	8/27 テーマ別スキルアップ研修(県) 過去の大地震を振り返って	6名参加
10月	10/28 初任者スキルアップ研修(県)小松会場	13名参加
12月	12/10 テーマ別スキルアップ研修(県) 要配慮者の災害対策	4名参加

地区、町、団体 関係

月	事業名	備考
7月	7/15 辰口中央小学校下防災士意見交換会	16名参加
8月	8/23 JA根上女性部 防災食調理教室	27名参加

令和6年能登半島地震 関係

月	内容	備考
1月	1/5～1/13 支援物資受付センターボランティア	延べ143名 (企業からの協力含む)
2月	2/12～4/3 透析患者支援ボランティア 1.お弁当受取 2.車両乗降支援	14名協力
	2/25 会員スキルアップ研修会場における募金	金20,820円を日本赤十字社石川県支部(能美市地区：市福祉課)へ納入

令和6年能登半島地震の発災を受けて、能美市内の広域避難所に避難された透析患者を支援するボランティア募集及び募金を実施し、多くの方にご協力をいただきました。ありがとうございました。

議題（2）

令和5年度 決算報告

（収入の部）

（単位：円）

科目	予算額	決算額	増減	備考
補助金	120,000	119,788	△ 212	
市補助金	120,000	119,788	△ 212	
繰越金	4,870	4,870	0	
合計	124,870	124,658	△ 212	

（支出の部）

（単位：円）

科目	予算額	決算額	増減	備考
事業費	124,870	119,788	△ 5,082	
総会	5,000	0	△ 5,000	
防災フェスタ	30,000	0	△ 30,000	
会員研修会	55,000	22,038	△ 32,962	講師謝礼
出前講座	4,870	0	△ 4,870	
事務費	30,000	97,750	67,750	活動用ベスト
合計	124,870	119,788	△ 5,082	

収支差引額 （収入）124,658円 － （支出）119,788円 ＝ 4,870円（次年度に繰越）

監 査 報 告

令和5年度の能美市防災士連絡協議会の収入及び支出について、関係書帳簿を監査したところ、処理並びに記帳のいずれも適正であったことを確認したので、ここに報告する。

令和6年 4月 17日

監事

北 紀子

監事

白尾 文子

議題（3）

令和6年度 事業計画

月	事業名			備考
	協議会	市	県	
4月				
5月	5/18(土) 総会・研修会		↑ 初任者 研修 ・ テ ー マ 別 研 修	
6月				
7月				
8月				
9月			調整 中	
10月	↑ 普通救命講習①②	10/20(日) 古墳まつり・防災 フェスタ(仮称)		
11月	↓			
12月				
1月	↑ 会員スキルアップ研修		↓	
2月	↓			
3月				

※出前講座の随時実施
 ※各種防災訓練の参加

【石川県主催初任者研修・テーマ別研修について】
 石川県準備中。
 ※内容は決まり次第、追って通知等でご案内いたします。

【令和6年能登半島地震に対する支援・復興の協力について】
 令和5年度においてもご協力をいただきましたが、今後も引き続き、令和6年能登半島地震に対する支援・復興に向けた協力をお願いする場面があることと存じます。具体的な内容はその都度お知らせいたしますので、皆様におかれましては何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

議題（４）

令和６年度 予算

（収入の部）

（単位：円）

科目	前年度予算額	当年度予算額	増減	備考
補助金	120,000	120,000	0	
市補助金	120,000	120,000	0	
繰越金	4,870	4,870	0	
合計	124,870	124,870	0	

（支出の部）

（単位：円）

科目	前年度予算額	当年度予算額	増減	備考
事業費	124,870	124,870	0	
総会	5,000	5,000	0	
防災フェスタ	30,000	30,000	0	
会員研修会	55,000	55,000	0	総会時会員研修 普通救命講習
出前講座	4,870	4,870	0	要請あれば実施
事務費	30,000	30,000	0	
合計	124,870	124,870	0	

参考 1

令和 6 年度 能美市防災士連絡協議会 役員

役職名	氏 名	備 考
会長	本村 康二	
副会長	北村 達也	
副会長	青山 信久	
副会長	牧野 真由美	
理事（会計）	西出 紀代美	
理事（監事）	白尾 文子	
理事（監事）	北 紀子	
理事	澤井 秀和	
理事	坂井 祐史	
理事	橋本 幸憲	
理事	澤田 英基	
理事	木津 則昭	

（計 1 2 名）

※会則により 任期は 2 年（令和 5 年度総会～令和 7 年度総会）

能美市防災士連絡協議会会則

制定 平成24年12月20日

改正 平成29年 6月 8日

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、能美市防災士連絡協議会と称する。

(事務局)

第2条 本会の事務局は、能美市役所総務部危機管理課内に置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 本会は、会員相互の親睦を深めるとともに、会員間や他団体等とのネットワーク形成により地域の防災力の強化、防災意識の啓発に努め、さらには会員の防災知識や技術向上を図ることで、災害時に迅速かつ的確な災害活動に資することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 会員相互の交流に関する活動
- (2) 町(内)会、自主防災組織、NPO団体や行政等と連携した地域に根ざした活動
- (3) 防災・減災に関する知識や技術の向上
- (4) 出前講座や研究、研修会等の開催、参加に関する活動
- (5) 能美市地域防災計画の見直しなどに係る協議
- (6) その他、本会の目的を達成するために必要な活動

第3章 会員

(会員)

第5条 本会の会員は、日本防災士機構が行う資格試験に合格した者又は、石川県自主防災組織リーダー育成講座を受講し資格試験に合格した者のうち、地域防災活動に関わることができる者で構成する。

- 2 前項の規定により本会の会員となる者は、会員名簿登載承諾書(様式1)を提出するものとし、名簿登載後は死亡または市外への転出の場合以外は、本人から

の意思表示が無い限り、名簿登載が継続するものとする。

第4章 役員

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 3名
- (3) 理事 若干名

(役員を選任)

第7条 本会の会長及び副会長は、総会において理事から選出する。

2 理事は、総会において会員から選任する。

(役員任期)

第8条 役員等の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 役員等に欠員があるときは補充選任し、その任期は前任者の残任期間とする。

第5章 会議及び組織

(会議)

第9条 本会に次の会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 役員会

2 総会は、毎年1回以上開催する。

3 役員会は、毎年2回以上開催する。

(総会)

第10条 総会は、本会の最高議決機関とし、会員及び役員によって構成し、次の事項を審議決定する。

- (1) 事業計画及び事業報告
- (2) 会則、規程の設置及び改廃
- (3) 役員を選任
- (4) その他必要事項

(役員会)

第11条 役員会は、第6条に定める役員をもって構成し、次の事項を審議決定する。

- (1) 総会に提出すべき議案

(2) その他必要事項

(会議の運営)

第12条 会議は、その構成員の3分の1以上の出席をもって成立する。

2 会議の議長は、会長がこれにあたる。

(会議の表決)

第13条 会議の議事は、出席者の過半数により決し、可否同数のときは議長が決する。

附 則

この会則は平成24年12月20日より施行する。

附 則

この会則は平成29年 6月 8日より施行する。